

# 今季男子ツアーの目玉!! ISPSハンダマッチプレー選手権8・1開幕

## ゴルフの原点「意識の壁を超えろ」 1対1の勝負で「いい選手はストロークプレーもマッチプレーも両方強い」

### 海外は通用する選手を育てたい...熱い思いで開催



会長 半田 直樹

今季国内男子ゴルフツアーの目玉といえるISPSハンダマッチプレー選手権だ。ツアーでは14年ぶりとなるマッチプレーで、各年の千葉・浜野GCを舞台に、9月に開催。賞金総額2億1000万円、優勝賞金5000万円はツアー最高額。このほど、都内で開催委員会が開かれ、ISPS半田会長(66)が大会に込めた熱い思いを披露した。

「マッチプレーはゴルフの原点。どこにもないような経験が選手を刺激し、大会の意義や開催の経緯を語る半田会長の言葉が、次第に熱を帯びていった。『発端は、ネスレのマッチプレーを見たことがきっかけ。今年も開催されるネスレ招待日本プロゴルフ・マッチプレー選手権(ナショナルカップ)は北海道・恵庭市で開催の大会だが、日本ゴルフツアー機構(JGTO)のツアー外競技で、獲得賞金はラッキンクに加算されない。半田会長は『ネスレの高岡(浩三)大会長』とのマッチプレーの灯を絶やさないようにしたい』という言葉をインスパイアされたことが、敬意を表した。ツアーでは14年ぶりとなるマッチプレーの開催を実現させたのだ。

「同時に私はJGTOの大西久光副会長から感謝している。大西さんは私と同じ小学校の出身で、世間は狭いよね」という話もした。JGTOも本日はマッチプレーを開催したいという話もした。どうすれば日本のゴルフが活性化して、グローバルに戦える選手を育てられるかを二人で考えた」と明かし、大会の実現に向けて大西副会長との協力も期待している。

「海外ツアー優勝経験者、海外シニア優勝経験者のシャール・シュワツェル(32)、リック・リントン(45)が来日。リントン(45)は、パドックをほめて海外の選手たちが次々と参戦し、国内ツアーへ対応し、スポーツの社会貢献(ゴルフによる地域おこし)を掲げ、ISPSハンダ、ダクロー、カッパとして海外の有力選手を招へいして、国内賞金をもっと増やしたい」と、半田会長は「2つのことをおぼやめたと開催にこだわった。熱意についてお話しし、ひとりのテレビ生中継と観客動員は断念」

「2回戦を消化して残った24人がシード入りした32人が再度集結し、9月6・7・8日の3回戦から決勝までを戦う。出場資格は公平性を最優先した」と述べ、主催者推薦は「独自にISPSハンダマッチプレー賞金ラッキンク」を設定。2016年開催のSMBシニアゴルフトーナメントから今年の日本ツアー選手権を引継ぎ、これまでの国内賞金をもっと増やしたい」と、半田会長は「2つのことをおぼやめたと開催にこだわった。熱意についてお話しし、ひとりのテレビ生中継と観客動員は断念」



96人で1・2回戦スタート 勝ち残った24人はシードの8選手が加わり 9月6日から3回戦へ

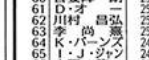
#### シード谷原「相当な体力とメンタル必要」

国内最高賞金で争われる国内ツアーのマッチプレーは、ホストプレーで心技体を磨いた。原秀人(38)も目を輝かせ、3月の世界ゴルフ選手権、タイズ出場権も勝ち取った。優勝すれば賞金王に近づき、みんまの目色を奪って戦います。楽々、準決勝では現世界ランキング1位のダスティン・ジョンソン(33)と対戦した。大会にはシード選手として3回戦から登場する。

「同じISPS所属の藤本(剛)は1回戦から登場。1・2回戦をしっかりと勝って決勝に行きたい。会長に頑張ってほしい」と、結果で恩返しを果たす構えだ。



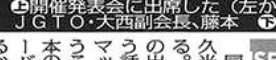
シード選手 谷原 裕太



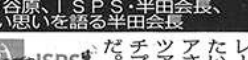
シード選手 谷原 裕太



シード選手 半田 直樹



シード選手 半田 直樹



シード選手 半田 直樹

#### JGTO大西副会長「ワクワク」

「...今大会のプロデュースを手掛けたJGTO・大西久光副会長は、かつてダンロップ・フェニックスなどを手掛けたことでも知られる。現在80歳となるが「久しぶりにトーナメントのプロデュースに関わらせていただき、ワクワクしている。やるからには誰も夢がなかったものをやりたい」という夢があった」と、予選なしの全マッチプレー形式の大会実現に満足。「青木会長も若い選手に勝負強くなれと言っている。若い選手にマッチプレーを経験してもらうことは大事。日本の男子ゴルフ活性化に結び付けたい」と期待を込めた。

#### 賞金総額 2億1000万円

賞金総額 2億1000万円  
優勝賞金 5000万円  
出場選手 104人  
テレビ放送 BS11で10月以降放送予定、5回戦〜決勝戦までの10マッチの中から6マッチを1時間番組として放送  
ネット中継 9月9日の準決勝、10日優勝決定戦、3日決定戦を配信。動画配信サービス「FRESH」 by CyberAgentで視聴可能  
前売券 3回戦〜優勝決定戦・各日共通5枚つづり=6000円  
※大人が同伴する場合18歳以下無料  
※浜野GC、インターネット(ゴルフパーク)http://golfpark.jpで発売。インターネットで販売は8月31日まで  
※当日券 3回戦〜優勝決定戦=2000円  
※各日ギャラリーゲートで発売



舞台は千葉・浜野GC

#### 大会概要

■日程 8月1、2日  
1回戦・2回戦  
9月6〜10日=3回戦〜決勝戦(7回戦)  
■会場 浜野GC(7217坪、パー72)、井上誠一設計  
賞金総額 2億1000万円  
優勝賞金 5000万円  
出場選手 104人  
テレビ放送 BS11で10月以降放送予定、5回戦〜決勝戦までの10マッチの中から6マッチを1時間番組として放送  
ネット中継 9月9日の準決勝、10日優勝決定戦、3日決定戦を配信。動画配信サービス「FRESH」 by CyberAgentで視聴可能  
前売券 3回戦〜優勝決定戦・各日共通5枚つづり=6000円  
※大人が同伴する場合18歳以下無料  
※浜野GC、インターネット(ゴルフパーク)http://golfpark.jpで発売。インターネットで販売は8月31日まで  
※当日券 3回戦〜優勝決定戦=2000円  
※各日ギャラリーゲートで発売

#### 観客動員は断念

「観客動員は断念」半田会長は「2つのことをおぼやめたと開催にこだわった。熱意についてお話しし、ひとりのテレビ生中継と観客動員は断念」